

KOLA

岸和田オリエンティング協会
 事務局 〒596-0044
 岸和田市西之内町46-12
 寺田 強 (0724-43-4904)
 第248号2004年6月12日発行



参加したのは生徒だけ...

2004年 5月 30日 第24回市阪戦 (箕面市)

KOLA
横田実

“半死戦”と酷評高い市阪戦。今回も5時間設定のMEクラス。それとは逆に、初の山でのOL参加となった中学生たちは、Nクラスでも3時間の格闘に。

雨が降らずに

うっとうしい天気だったが、心配された雨も降らず、なかなか楽しい大会になったようですね。...というも、僕自身は、生徒を引率して会場まで来たものの、息子2人(小1と1歳)を連れてきていたため、Nクラスにも参加するのを断念し、体育館付近でうろうろする羽目になってしまった。



Nクラスへの参加だけど

久しぶりに復活した僕が顧問として率いる野外活動部。これで部活動を名目としてオリエンテーリングに大手を振って参加できる...と喜んでいるのだが、妻は少々不機嫌。時々ご機嫌をとるために息子の子守りなどをしているのだが、今回のように2人いっぺんに面倒を見るということになれば、歩くのもおぼつかない。残念ながら、僕自身の参加は今回を見送り。引率してきた生徒5人が、初めて山でのOLで山に挑戦しました。前回は、舞洲での参加で公園内だったので心配はなかったのですが、今回はひやひやもので送り出しました。

出発して2時間。Nクラスなら1時間程度と考えていたのだが、やっと返ってきたのは、1人。しばらくして3人がそろって返ってくるが、まだSIを持ったままでゴールをしていないとのこと。そして最後の一人は3時間を過ぎていた。結局、きちんと回れたのは1人だけでした。

なんで直線?

今回、生徒たちが参加したコースはN。道沿いに行けば比較的簡単に見つかるはずなのですが、それは初めての山でのOL。なぜか最上級クラス並みにハードなものとなったようです。

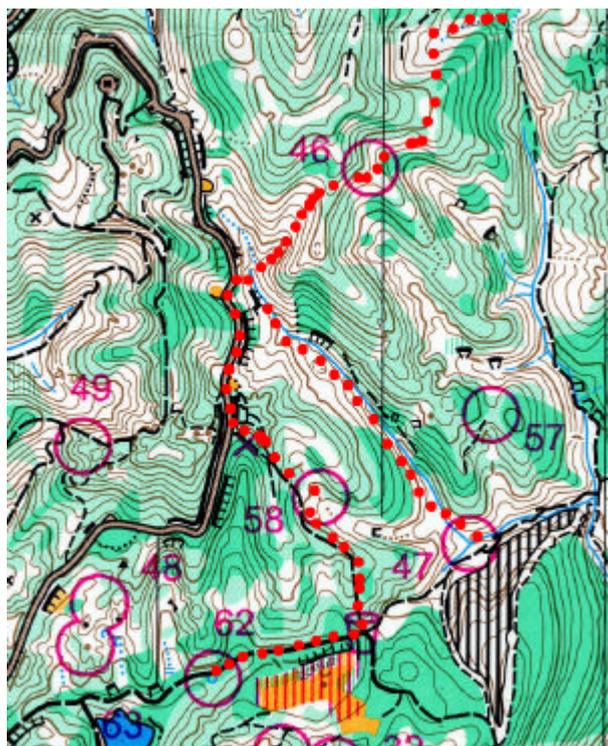
原因は、コンパスを使っての直進を前回の舞洲パークオでしたため、山の中でも、同じようにしようとしたこと。完走出来たのは一人だけ。他は3人で回ったのですが、3人は直進をしてしまい、沢を下ってしまい、47から62に行かなければならないのに46方向に迷ってしまいました。岡口くんも47から逆方向に。神田くんはなんとか北の舗装道路に出て58から62に到達して、なんとか見つけることが出来たようです。

山でのオリエンテーリングは、それこそサバイバル。地図の情報をしっかりと読み取って、出来るだけ安全なルートを見つける事が大切です。時間があれば、もう一度回って、復習を試みたかったですね。

<http://www.geocities.jp/shihansen24th/>

(横田実)

ME - 9310m			
1	真壁浩之	3:29:41	阪大OLC
2	馬場政志	4:36:07	阪大OLC
3	古川康之	4:36:54	阪大OLC
WE - 6280m			
1	藤田沙織	3:05:49	市大OLC
ME - O - 9310m			
1	松澤俊行	2:07:24	愛知教育大学
2	西尾信寛	2:15:35	朱雀OK
3	小林康浩	2:23:01	大阪OLC
WE - O - 6280m			
1	桑野文	1:59:31	京都橘女子大OLC
2	塚八ゆかり	2:26:25	京都橘女子大OLC
3	藤原麻理	2:29:49	久野先生と早脱
WA - 3490m			
1	水野恵	1:57:42	奈良女OLC
2	長瀬朋子	2:00:07	つるまいOLC
3	小林真弓	2:06:58	本物のマウンテ
MA - 4520m			
1	金枝敏克	1:31:00	神戸大OLC
2	伊藤哲夫	1:33:21	松阪OLC
3	藤原成文	1:34:20	うるしの会
MAS - 3490m			
1	能勢晃司	1:12:39	京大OLC
2	辻村修	1:13:22	コンターズ
3	田中紀十一	1:16:29	大阪OLC
?MB - 3320m			
1	村上堯	1:00:22	神戸大OLC
2	小嶋裕	1:06:15	大阪OLC
3	風拓史	1:08:41	大阪外大OLC
WB - 3320m			
1	荻野宏美	1:22:39	京女OLC
2	福田早友里	1:28:53	ROLA
3	小島裕実	1:29:02	ROLA
G1 - 3320m			
1	竹内浩	1:28:57	杉風会
2	入江早紀	2:03:18	京女OLC
3	五百倉大輔	2:08:48	個人参加
G2 - 2430m			
1	鄭昌吉	1:01:52	個人参加
2	小泉俊朗	1:42:18	立命館大学
N - 2430m			
1	板谷祐樹	1:18:09	個人参加
2	神田凌佑	2:06:11	信太中学校



もうすぐ梅雨。蒸し暑い大阪城

2004年6月6日 全国一斉大会 (大阪府大阪城公園)

KOLA
横田実

天気予報では雨でしたが、なんとかもった大阪城大会。スコア - 0で、蒸し暑い中を全力疾走??

蒸し暑いぞ

四国までは先週に梅雨入り宣言はいたものの、それから晴れの日が続いて拍子抜け。関西はまだ宣言していなくて、面目躍如というところか。この6日からの雨で宣言しようとする所なんだろうが、朝方の雨や、天気予報に反して、日中は良い天気でした。参加者も50名近くあり、ほっとするところだ。



走り回った大阪城

今回は、全国一斉大会と銘打って来た大会の第5回目。去年は残念ながら大阪大会は中止としましたが、今回はなんとか開催できました。

受付会場をいつも府委員会の本部となっている青少年センターの入り口として、スタートを大阪城内に持って行くという形式にしていました。

今回はスコア - 0で、全部で23個のコントロールがありました。得点は10・20・30・50点の4段階。どう回るのがポイントになりますが、走力があれば全て回ることも可能。個人男子参加者は、やはりほとんどが全部のコントロールを回ってきていたのはさすがですね。

僕は、時計回りでなんとか一筆書きになるように走り回っていました。デジカメを持って走って、途中で出会った参加者の様子も撮っていたのですが、それとタイムとは、あまり関係がないような気がします(^_^;)。先週の箕面とは違って、ほぼ平坦な道走り。問題は、途中にある青テントですが、トラブルもなく無事通過できたようですね。



全国一斉大会とは?

全国的な普及を当て込んで始めた「全国一斉大会」ですが、結局、思っていたほどの普及には至らず、JOCも中心からは降りてしまって、地方の状況に任せっきりという感じになってしまいましたね。これでいいのでしょうか。もっと良い方法はないのでしょうか。以前大阪では、3つの会場を作ってやったこともありましたが、これも宣伝が行き渡って、少数の参加者にとどまってしまう。でも、もっときっちりと宣伝していればという気持ちもあります。

まったくの初心者が時間をかけて山の中までオリエンテーリングをしにくると思えません。すぐ近くの公園で安い参加費で何度かやってみて、やっと色々出かしてみようと言う気になるのではないのでしょうか。来年度以降、もし「全国一斉」とするのなら、全国の地域クラブがおのおの「簡単・安い・近い」大会を開いて開拓をしてみてもどうでしょうか。せっかくの良い企画なんだから、お金をかけずにやる方法も考えてみたいものですね。

<http://www63.tok2.com/home2/kola/fu/>

(横田実)



順位	男子個人	時間	得点
1	吉田武生	41分35秒	500
2	谷村正樹	42分54秒	500
3	横田実	45分00秒	500
4	小比賀健司	51分21秒	500
5	相澤泰隆	52分57秒	500
6	城森博幸	54分44秒	500
7	板谷日出男	55分43秒	500
8	大平洋介	57分32秒	500
9	池田辰雄	59分18秒	490
10	石原孝彦	58分14秒	420
11	藤井豊	1時間7分27秒	350
順位	初心者	時間	得点
1	木村昌盛	59分42秒	480
2	赤井雄星	1時間3分3秒	391
3	清水美香	58分41秒	330
4	中亮介	49分50秒	310
5	河井勇樹	49分50秒	310
6	岡口一生	49分51秒	310
7	山田凱	49分51秒	310
8	清水天志	1時間6分14秒	262
9	板谷祐樹	59分47秒	250
順位	女子個人	時間	得点
1	藤田沙織	1時間7分40秒	454
2	清水裕美	58分20秒	340
3	小比賀少子	1時間2分23秒	311
4	池田富子	58分59秒	300
5	梶多香子	53分07秒	290
6	市川裕子	56分08秒	290
7	大木恵理子	56分08秒	190
順位	男子組	時間	得点
1	井崎直人・福西尾之	59分9秒	250
順位	女子組	時間	得点
1	遠藤加代子3人	52分36秒	120
2	細川隆子3人	59分45秒	110
順位	混合	時間	得点
1	小田幸恵2人	1時間5分17秒	468
2	堀川 洋治	1時間14分46秒	171
順位	家族	時間	得点
1	川口長・洋	55分44秒	480
2	小田博則	1時間08分14秒	310
3	石原 2人	1時間02分21秒	230
4	樋井武彦2人	59分42秒	180
5	坂谷さとし・美穂・梨子	1時間15分14秒	88

Resultのコーナー

2004/5/2愛知OLC30周年記念深山の森OL大会at深山の森 (岐阜県多治見市)

M 5 0 A (出走15名)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 大塚 校市(千葉OLK) | 0:50:24 |
| 8 前田 春正(KOLA) | 1:17:19 |
| 13 寺田 保 (KOLA) | 1:49:47 |

2004/5/3第10回根の上高原つつじまつい大会at根の上高原 (岐阜県中津川市、恵那市)

男子中級(出走19名)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 辻村 修 (コンターズ) | 0:48:10 |
| 2 前田 春正(KOLA) | 0:54:57 |

2004/5/4GoldenChallengeオリエンテーリング額田大会兼愛知県民大会at切山

M 5 0 (出走24名)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 新家 秀男(中京OC) | 1:05:49 |
| 14 前田 春正(KOLA) | 1:58:52 |

2004/5/9 2004年度京都カップオリエンテーリング大会第1戦atきぬかけの路 (京都市)

M A (出走23名)

- | | |
|------------------|---------|
| 1 大西 康平(ぞんびーず) | 0:42:58 |
| 7 中村 貴史(大阪市大OLC) | 0:57:56 |

M V (出走15名)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 伊藤 哲夫(松阪OLC) | 0:38:49 |
| 8 前田 春正 (KOLA) | 1:07:52 |

2004/5/16 2004年度関西学連第一回定例戦at蓬莱玉枝 (滋賀県志賀町)

M A S (出走14名)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 伊藤 哲夫(松阪OLC) | 1:05:27 |
| 6 永瀬 真一(KOLA) | 1:33:03 |

2004/5/23パークツアー-in関西2004年度第2戦和歌山大会at海南市わんぱく公園

M A (出走12名)

- | | |
|------------------|---------|
| 1 土屋 周史(京都市) | 0:23:19 |
| 3 中村 貴史(大阪市大OLC) | 0:25:26 |

W A (出走4名)

- | | |
|------------------|---------|
| 1 松本知佐子(T・Zebra) | 0:39:47 |
| 3 藤田 沙織(大阪市大OLC) | 0:51:20 |

M V (出走2名)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 磯部 貞夫(OLP兵庫) | 0:43:29 |
| 2 寺田 保 (KOLA) | 0:46:34 |

2004/5/30第24回市阪戦at箕面

W E (出走3名)

- | | |
|------------------|---------|
| 1 藤田 沙織(大阪市大OLC) | 3:05:49 |
|------------------|---------|

W E - O (出走8名)

- | | |
|------------------|---------|
| 1 桑野 文(京都橘女大OLC) | 1:59:31 |
| 河内谷名保子(KOLA) | P 9 |

M A (出走18名)

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 金枝 敏克(神戸大OLK) | 1:31:00 |
| 7 平山 友啓(KOLA) | 1:53:29 |

W A (出走6名)

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 水野 恵 (奈良女OLC) | 1:57:42 |
| 5 松田 ヤエ(KOLA) | 2:30:47 |

M A S (出走18名)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 能勢 晃司(京大OLC) | 1:12:39 |
| 8 前田 春正(KOLA) | 1:35:22 |
| 白川 努 (KOLA) | P 1 |

テーマトークのコーナー 『着メロ』

編者 永瀬

< 横田 >

最近は色々な着メロや、着ボイスとかもあって楽しい反面、なんか他人のを聞いていると、うっとおしい気がします。特に職場で携帯せずに机の上で鳴っているのを聞くと、ちょっとイライラします。やっぱり昔ながらのリンリン鳴る音の方が、僕は好きですね。

というものの、僕自身も着メロ設定をしています。曲名は『学校の校歌』。現在は、勤務校である中学校の校歌のメロディーを打ち込んで着メロにしています。好きというわけではないのですが、なんとなく。

< 平山 >

最近携帯を持ち始めた変わり者なのですが、あまりこだわりがないので着信音はデフォルトのままにしています。だから、着メロじゃないですね。ツーカーの宣伝どおり「シンプル」に使ってます。

< 松田 >

今の着メロは、電話が『ROMAN HOLIDAY』で、メールが『スタンド・バイ・ミー』です。映画大好き子なんで、今に至るまでも、着メロはほとんど映画の音楽でした。

『プリティー・ウーマン』や『ライフ・イズ・ビューティフル』、『燃えよドラゴン』などなど、大好きな映画の音楽を設定していると、着信したときにその映画のお気に入りのシーンが思い出されて、ささやかな幸せを味わうことができます。でも、改めて考えてみると、けっこうマナーモードにしていることが多いような気がします。

< 永瀬 >

ようやく携帯電話を持つようになりました。

当初は、内蔵の着信音、着メロを使うつもりでした。ところが、誰かしら使っている(街中でよく聞く機会多い)ようなものしかないの、何かいいのはないか探すことにしました。

インターネットで、少し調べかけたところで、駅の発車メロディーの着メロの存在を知りました。そこで、駅の発車メロディーに、ターゲットを絞りました。入手可能なものあたっていると、学生時代に何回か聞いて、気に入っていた東京駅(京葉線ホーム)の『緑の光線』という発車メロディーがあったので、これを使用しています。

駅の発車メロディーに興味のある方は、<http://www.hassya.net/> あたりが詳しいです。

水辺の秘境体験 九寨溝 黄龍 の旅

標高4200mの峠越え（富士山標高3776m）

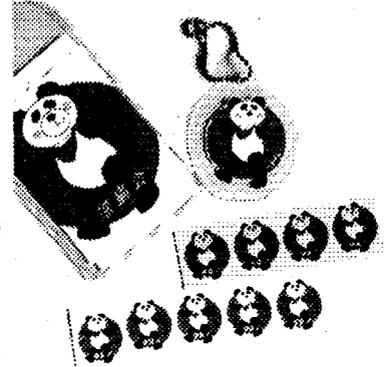
寺田 雄 記

2004. 4月30日から5月5日（6日間）

今回のパンダ会は8人の参加ということでJALパックでの旅行となった。

第一日目（4月30日）

関空8時35分集合。子供に関空まで車で送ってもらう。関空に着くとなんとなく体調が悪い。目まいがする。それでも、パンダ会のメンバーと合流するとそれも消えてしまった。参加者は私、私の嫁、花岡さん、秦さん、黒川さん、大田良さん、信楽の寺田さん夫婦の8人である。合流後JALカウンターで飛行機のキップをもらい、各自の旅行カバンにいつものパンダハンカチ&シールを貼り付ける。今回は手提げカバンにもパンダキーホルダーを付けた。毎回この小道具は便利である。中国現地へ行っても、シールやキーホルダーは人気ものであった。もちろん、いつものポラロイド写真も現地で大活躍だった。（花ちゃん担当）また、ここで全員から現地滞在費用（空港使用料、飲み物、入場費、チップ等）を集め、今回も花ちゃんに会計をお願いした。私は今回伊藤氏が参加しないので、臨時の隊長である。



このツアーは6名以上の参加者でグループ毎にガイドとバスが割り当てられて、われわれが毎回行く個人ツアーと同じようなもので、全行程単独（グループ）ツアーであった。が結果は、われわれ意外にこのツアーに参加者はいなかったのだ！よってわりと自由のきく旅行となるはずであった……。

ゴールデンウィークなので関空も人で溢れかえっているかと思っただ、意外と空いていた。テレビでは連日、昨年より200%増しとか流れていたのに？である。このパック旅行も人気があると聞いていたので結構な人数かなと思っていたが、それもハズレで、我々8人だけ。それでもみんなが混んでいるのではと思って早めに行っていて、出口で込んでいるのではと、早々に出国手続きを済ませる。が、やはり少ない。免税店で各自買い物をするがここも店員はヒマそうであった。。大田良さんは、雑誌が無いと眠れないと5-6冊の週刊誌を買う。皆に怪しげなやつは中国入国時に没収されるぞと脅かされる。私を除いた男性陣はヘビースモーカーなのでタバコをどっさり購入。うちの嫁は頼まれ物と化粧品を買う。これが結構かさばる。（関空にしかないそうだ）あとはお茶を買ったり、もうビールに手が出たり。その後搭乗口まで行くがここもガラガラ。??だ。

飛行機に乗るが”エ！！”と思うほど人が乗っていない。貸し切り？かと。わずか30人くらいしか乗っていない。機内767 230人乗りである。予定通り10時30分関空発。スチュワーデス（今は客室乗務員）に乗務員より乗った人のほうが少ないのではと聞くと笑って「昨日は多かったですよ」。人数が少ないのでサービスは至れり尽くせりで飲んでた。窓の外は快晴で快適快適。3人掛けのシートに寝ころんで飛んだ。こんなの初めてである。みんなで燃料の無駄使いと言いながらもVIP気分での空の旅だった。機内食もさすがJALである。旨い。サービスも満点。乗客が少ない（少ないでは無い）のだから専属スチュワーデスである。新聞は持ってくるは、飲み物はなんども運んでくる。

約4時間で定刻午後1時30分（現地時間）に広州に着。

<広州>こうしゅう/クワンチョウ

広東省の省都で、人口360万を擁する華南最大の都市。道路の立体交差と天を突く高層ビル群が開拓開放の牽引車、広州の近代化を象徴している。対外貿易の中心地でもあり、また中国近代史の重要な舞台でもあった。

暑い。時差マイナス1時間。ここで現地案内人「宇さん」の世話で乗り換え便を待つ。この現地ガイドもよくしゃべる。始終ニコニコである。（日本人客の現地ガイドは高給取りである—しかもエリート）ここでお金を「元」と換金する。1元=約14円。少し時間があったので、空港内の喫茶店で初めて現地のビール、コーヒーを飲んでくつろぐ。ビールよりもずいぶん高い。中国ではコーヒーの需要がほとんど無い。欧米向けのホテルが北京、上海、また日本人観光客のよく行くところあたりにしか置いて無い。ジュースは100%果実で旨かったようだ。広州発4時15分～成都着6時10分。

<成都>せいと/チョントウ

四川省の省都。三国志でお馴染みの古都。周囲を山々に遮られた要害の地であり、2200年前の周代末期以来いくつかの王朝がここを都としてきた。肥沃な大地がピリッと辛い四川料理が生み出され錦織の蜀錦や竹細工の工芸品も有名。

ここから通しのガイド「呉さん」と合流する。（中国では同じ省内しか同一のガイドが仕事をできない—他の省へ行くとそこにはそのガイドがいる—言葉の関係もあるがやはり雇用である）まずは市内のレストランで第1日目の夕食。沢山の料理が出て、美味しかった。やはり都会である。10年物と8年物の紹興酒の飲み比べを楽しむ。ビールも充分冷えていた（少し前までは冷えていなかった—田舎の売店では今回も冷えていない）。満腹のお腹でホテルへ。初日なので、とりあえずゆっくりとしよう、各自部屋へ。第一日目の夜は何事もなく無事過ぎた。「岷山飯店ミツカワテリ」泊まり。

第2日目（5月1日）

天気「雨」。朝ご飯はホテルでのバイキング。中華がメインで少しパンがある。コーヒー無し。さっそく市内観光。三国志の英雄 劉備と諸葛孔明を祀った「武侯祠（フウフツ）」を見学。

<武侯祠>ぶこうし/ウーホウツ

三国時代、蜀の宰相であった諸葛孔明を祭って建てられた物もの。明代になって蜀の王、劉備玄徳の墓と併合され、「漢昭烈廟」となったが、人々は孔明を深く慕い、その諡（おくりな）の「忠武侯」にちなんで「武侯祠」と呼ぶようになった。現存する建物は清代（1672年）に再建されたものである。正面の劉備殿には金泥の劉備像が安置され、側棟には関羽、張飛ら文官武将28人の像が立つ。孔明殿は奥にあり、孔明像の前には彼が南征中に作った「諸葛鼓」が置かれている。昼はそれで飯を炊き、夜は警報を打ったといわれる。裏手には劉備の墓、惠陵がある。

私は来たことがあるが再度一緒に見学する。見学コースが変わったのか、前回着たときと趣が違う。雨がじゃまで困った。それでも、中国も今年からこの時期（5月1日から1週間お休み）ゴールデンウィークということで、雨にもかかわらず中国人の観光客が多い。田舎から都会へ。都会から田舎へ。日本と同じである。次に詩人 杜甫（朴）が4年間を過ごしたといわれる「杜甫草堂」を見る。

<杜甫草堂>とぼそうどう/トゥーブーツアオタン

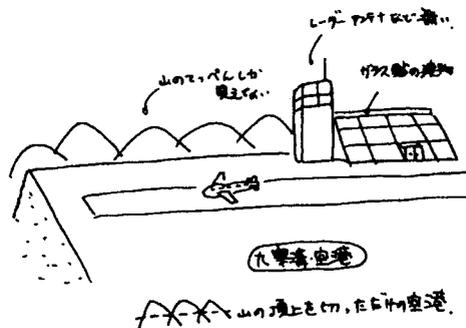
唐の詩人、杜甫が3年間住んだ旧居。市の西郊外。杜甫は一生士官の思いを抱きながら、受け入れられず旅に明け暮れた。48歳のとき安史の乱を避けてここへ移り住み、友人の嚴武の推薦で檢校工部外郎という職を与えられ、旧友と酒を酌み誦を吟ずる幸福な日々を送った。しかしこの暮らしも長くは続かず、再び放浪の旅に出、59歳で没するのである。草堂の正門を入ると詩史堂があり、その裏の工部祠には全身の塑像が置かれている。邸内は20万㎡もあり、竹林や池がある。

昼前成都空港から九寨溝空港へ飛ぶべく成都空港に着くが雨の為飛ばない。飛行機が無い。九寨溝から来ていないからだ。しかたなく空港の喫茶店で弁当を食べる。この時はまだ、この後に起こる怖いことの想像は出来なかった。「あー、やっぱり中国はこんなものだ」と弁当でビールを飲んで飛行機を待つ。ごはんはチンジャオロース風のが載った弁当で、あまり旨いとはいえないがまずくは無かった。ビールが冷えていたからマアいいかと。しかしその後空港待合室で飛行機を待っているとき他の客の弁当を見ると、麻婆豆腐や、肉の炒め物などが入った弁当を見た。あっちが美味しそう。

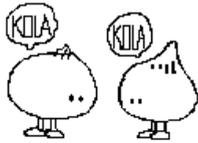
やっと2時すぎ晴れ間が出て、飛行機が順次離陸。われわれも約40分で九寨溝空港へ着く。天気晴れ。山が恐ろしく近い。この空港は山のテッペンを切り取っただけ。まるで航空母艦のようだ。しかも新しい(今年の9月に出来たばかりの観光用の空港)だけで安全設備など無いにひとしい。レーダー等のアンテナなども見あたらない。こんな山の上の空港なら気流も安定しないし、ガスも発生しやすいと思うが。

標高3700mという。周囲を見ると山の頂上しか見えない。飛行機の外へ出ると(もちろんホ-テ-ツ-ア-ブリ-ツ-など無い-飛行機から歩いて空港へ入る)頭がボーとしてくる。酸素が薄い。酸素不足である。高山病である。飛行機の中は適正に気圧が調整されているから感じないが全員外へ出たとたん、息が苦しくなった。走ろうと思えない。ゆっくり歩く。ここはすでに富士山の頂上である。

ここからバスで九寨溝へ行く。高度が下がるにつれ頭が軽くなっていく。まわりは山また山である。ここは砂漠の山と違い、緑の山々である。当然砂漠の山より酸素は有るわけだ。だから高山病のおそれが少ないのである。廻りはたいへんすばらしく新緑もきれいであった。途中の町並みも、古くからの町そのまま(ここいらは大半がチベット族である)風情があった。町を見る人々も民族衣装で働いていた。この衣装も鮮やかで美しかった。(女性が。男性はほとんど普通の洋服)バスの中は疲れがでたのか、みなぐっすりぐっすり眠っていた。午後5時新九寨溝ホテル着。おせじにもあまり綺麗なホテルとはいえないが、昨年までこの地区では最高級だったのが今はシエラトンが来ている。ここで標高2400m。6時30分からホテル内レストランで夕食。ここでパンダ酒(本当は銘柄があるがよく分からない)よってパンダシールを貼ってパンダ酒と銘々)で乾杯。但しガイドから今夜は高山病のおそれがあるので、アルコールは控えめ、風呂は出来れば入らないでと指示があった。それで、少し飲んで後は明日にキープする。但しビールも飲んだ。食事もまあ美味しかった。早めにめいめい部屋へ戻る。



【次号につづく】



第18回

KOLAナイト



オリエンテーリング大会

【日 時】2004年7月31日(土)のナイト

【集合場所】鶴見緑地 (地下鉄鶴見緑地駅より徒歩5分)

【受付時間】午後6時30分～7時
7時30分スタート

【競技形式】フリーポイント + ポイント-O 2マップ方式

【使用地図】鶴見緑地(大阪OLC作成)

【クラス】M(男性), W(女性), N(初心者), G(グループ) 年齢無制限です

【参加費】700円(事前)当日は1000円

【申込方法】参加費は、郵便振替にてお支払い下さい。
払込手数料は払込者の負担とします。

口座番号: 00970-7-14158

加入者名: 岸和田オリエンテーリング協会

他記人欄: 払込の住所・氏名・送金額

通信欄: 参加者の氏名・電話番号・参加クラス・生年月日・E-mail

【問合せ先】寺田 保 電話 0724-38-0260

E-mail mail@kola.club.ne.jp

http://www63.tok2.com/home2/kola/

【申込締切】7月17日(土)

【注 意】コンパス&ナイトOL用品の貸し出しはありません。
懐中電灯などを忘れないようにしてください。

【その他】M, Wクラスは、KOLA杯ハンディ戦の対象レースです。
事前に通知されたハンディによって賞品が与えられます。
詳しくはホームページをご覧ください。

翌日の第24回コンターズ練習会もよろしく!

[辻村修 06-6836-5532]

2005年 愛知県にて オリエンテーリング世界選手権開催!

OLカレンダー

6/19-20 さくらんぼ争奪OL山形2日間大会

主管etc: 山形OL協会、申込期限: 6/11必着

場所: 山形.山辺町、地図: 沼の森remake

問合先: 武石雄市/email(fwiz5800@mb.infoweb.ne.jp)/tel(0237 43 5137)/fax(0237 43

ホームページ:http://www.orienteering.com/~yamagata/

集合場所: 県民の森 森林学習展示館

交通手段: JR山形駅よりタクシーなど

6/19 埼玉ウィークエンドトレーニング

主管etc: 埼玉OL協会

場所: 埼玉.、地図: 稲荷山公園

6/20 関西学連インカレロングセレクション

主管etc: 関西学連、申込期限: 6/5発信

場所: 三重.青山町

問合先: 永田秀樹/email(hideki@kyoto-st.net)/

ホームページ:http://www.orienteering.com/~kansai/

当日受付: 9:00-10:00、集合場所: 近鉄西青山駅改札前広場

交通手段: 近鉄西青山駅下車

6/20 埼玉ウィークエンドトレーニング

主管etc: 埼玉OL協会および上尾OLC、申込期限: 6/13

場所: 埼玉.上尾

問合先: 金子恵美/email(emille-k@mud.biglobe.ne.jp)/

当日受付: 9:30-10:30、集合場所: 丸山スポーツ広場

交通手段: JR上尾駅東口4発[朝日バス]ガンセンター行終点

6/26 埼玉ウィークエンドトレーニング

主管etc: 埼玉OL協会

場所: 埼玉.

6/26 菅平高原アゲイン2

主管etc: 長野OL協会、申込期限: 当日申込みのみ

場所: 長野.真田町、地図: 菅平牧場

問合先: 木村佳司/email(kimura@orienteering.com)/mobile(090-3333-0893)/

ホームページ:http://www.orienteering.com/nagano/event/2004/again2/index.html

当日受付: 12:00-15:00、集合場所: 菅平牧場ふれあい広場駐車場

6/26 横浜OL6月練習会

主管etc: 横浜OLクラブクラブ

場所: 神奈川.横浜、地図: 海の公園2004

問合先: 練習会ML/email(hama-ren@freeml.com)/

ホームページ:http://homepage2.nifty.com/YokohamaOrienteering/

集合場所: 金沢八景海の公園

6/27 第47回金沢市民体育大会OL大会

主管etc: 石川OL協会

場所: 石川.金沢、地図: キゴ山

問合先: 石川OL協会(孫田)/tel(076-241-5582)/

6/27 第55回福井市民体育大会OL大会兼全国一斉OL大会

主管etc: 福井OL協会

場所: 福井.福井、地図: 足羽山

問合先: 福井OL協会(岸)/tel(0776-36-2790)/

6/27 ジャパンロゲイニングチャレンジ2004菅平大会オンライン申込

主管etc: チーム白樺、申込期限: 6/7(郵送&email)

場所: 長野.真田町

問合先: ホテル白樺荘/email(sirakaba@po.sphere.ne.jp)/tel(0268-74-2511)/fax(0268-74-

ホームページ:http://orienteering.hp.infoseek.co.jp/rogaine/rogaine2004ja.html

当日受付: 当日受付は3時間のみ、集合場所: 菅平高原スキー場

6/27 福岡県OL大会兼久留米大会

- 主管etc：福岡OL協会および久留米大OLC、申込期限：6/22消印
 場所：福岡.久留米
 問合せ先：神谷晴夫/email(haruo.k@yacht.ocn.ne.jp)/tel(092-807-9329)/
 当日受付：9:30-11:00、集合場所：御井小学校
- 6/27 Park-0 Tour HOKKAIDO 2004 第3戦
 主管etc：実行委員会、申込期限：6/22消印あるいは発信
 場所：北海道.留寿都郡
 問合せ先：信原靖/email(cak60560@pop13.odn.ne.jp)/
 ホームページ：<http://www5b.biglobe.ne.jp/~yamaken/youkou/frameschedule.htm>
 当日受付：9:00-10:00、集合場所：ルスツリゾート内ノースウィング・グランドフロア
- 6/27 競技OL初心者講習会
 主管etc：多摩OL、申込期限：6/18
 場所：東京.八王子、地図：滝山城址2004
 問合せ先：鈴木恒久/email(tunehisa@mx3.ttcn.ne.jp)/tel(03-3762-4366)/
 ホームページ：<http://www.orienteering.com/~tama>
 当日受付：9:00-、集合場所：八王子市加住市民センター
 交通手段：京王八王子・JR八王子北口より戸吹あるいは杏林大学行きバス滝山城址下下車
- 6/27 埼玉ウィークエンドトレーニング
 主管etc：埼玉OL協会、申込期限：6/24
 場所：埼玉.飯能、地図：天覧山
- 6/27 第1回WOCプレミニ大会（東海・北信越インカレ選考）
 主管etc：WOC実行委員会、申込期限：6/18
 場所：愛知.下山町、地図：花沢
 問合せ先：山川克則/email(yamakawa@genesysmap.co.jp)/mobile(090-8041-4673)/
 ホームページ：<http://www.woc2005.jp/japanese/>
 集合場所：下山村基幹集落センター
- 7/3 MTB-0の集い兼世界選手権代表選考
 申込期限：6/24必着
 場所：長野.富士見町、地図：富士見の森第2版remake
 問合せ先：落合公也/email(bxf00304@nifty.ne.jp)/mobile(090-1988-1159)/
 ホームページ：<http://ha8.seikyuu.ne.jp/home/Sou.Aikawa/>
 集合場所：富士見高原スポーツセンター（予定）
- 7/4 第56回小松市民体育大会OL大会
 主管etc：石川OL協会
 場所：石川.小松、地図：いこいの森
 問合せ先：石川OL協会(孫田)/tel(076-241-5582)/
- 7/4 島根スポレク祭OL大会
 主管etc：島根OL協会
 場所：島根.八束郡
 問合せ先：堀江利則/email(minidorapapa@ybb.ne.jp)/mobile(090-3747-4285)/
 当日受付：-9:30、集合場所：深田運動公園
- 7/4 ナヴィゲーション講座
 申込期限：6/24必着
 場所：長野.富士見町、地図：富士見の森第2版remake
 問合せ先：落合公也/email(bxf00304@nifty.ne.jp)/mobile(090-1988-1159)/
 ホームページ：<http://ha8.seikyuu.ne.jp/home/Sou.Aikawa/>
 集合場所：ハケ岳レジャーセンター
- 7/11 第57回福島総合体育大会リレーOL
 主管etc：福島OL協会、申込期限：7/5
 場所：福島.東和町
 問合せ先：加藤一郎/email(katou-1123@mvp.biglobe.ne.jp)/fax(024-567-4078)/
 当日受付：8:30-9:00、集合場所：東和町体育館

A i m i n g

とうとう、梅雨に入ってしまった。オリエンテーリングは、雨でも決行ですが、やはり雨より良い天気の時に参加したいですね。でも、暑くなってきて、雨の方がいいかなぁというときもあります。あなたは、どっちが、いいですか。